

広域交流拠点（橋本駅・相模原駅周辺）のまちづくりにより 年間約3,088億円の経済波及効果

相模原市は、「橋本駅周辺」と「相模原駅周辺」を一体的なエリアとして「首都圏南西部における広域交流拠点」と位置付け、まちづくりを進めています。

この度、市民の皆様のご理解促進や、まちづくりの機運醸成を目的として、広域交流拠点のまちづくりが地域経済に与える効果（経済波及効果）の試算を行いましたので、結果をお知らせします。

引き続き、市民の皆様のご理解、御協力を得ながら、まちづくりを進めてまいります。

○試算結果

分類	市内の経済波及効果	市の税収効果
整備中の効果 【一時的なもの】*1	約2,687億円	約37億円
整備後（まちびらき後）の効果 【継続的なもの】*2	約3,088億円/年	約61億円/年

*1 建物等を整備している間に、関連産業の生産や雇用の創出、消費が拡大することによる効果

*2 建物等が整備され、働く人、住む人、訪れる人が増えることにより、生産や消費が拡大する効果

※ 試算の詳細は裏面の「参考：広域交流拠点（橋本駅・相模原駅周辺）のまちづくりによる経済波及効果の試算結果の内訳について」を御覧ください。

※ 試算結果は、今後のまちづくりの具体化等により変動します。

（参考）

・「橋本駅周辺地区（全体）のまちづくり」について

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026823/koikikoryu/hashimoto/index.html>

・「相模原駅周辺地区（全体）のまちづくり」について

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026823/koikikoryu/sagamihara/index.html>

問い合わせ先

○橋本駅周辺のまちづくりによる経済波及効果について

リニアまちづくり課 電話：042-707-7047（直通）

○相模原駅周辺のまちづくりによる経済波及効果について

相模原駅周辺まちづくり課 電話：042-707-7026（直通）

「相模原市リニア駅周辺まちづくりガイドライン概要版」や「相模原駅北口地区土地利用計画」の土地利用イメージ等を基に試算しました。

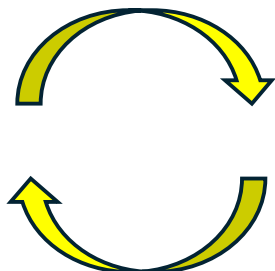
<橋本駅周辺のまちづくり>

■土地利用のイメージ



注) このイメージ図は、まちづくりガイドラインに記載の内容を踏まえて本地区の将来の土地利用をイメージしたものであり、施設配置や高さなど、具体的な開発計画に基づくものではありません。

橋本駅周辺のまちづくりが相模原駅周辺に与える効果



相模原駅周辺のまちづくりが橋本駅周辺に与える効果

<相模原駅周辺のまちづくり>

土地利用のイメージ



注) 本地区の将来の土地利用のイメージを示したものであり、施設配置や高さなどについては、今後変更となる可能性があります。

分類	市内の経済波及効果	市の税収効果
整備中の効果【一時的なもの】	約1,745億円	約24億円
整備後（まちびらき後）の効果【継続的なもの】	約1,806億円/年	約36億円/年

分類	市内の経済波及効果	市の税収効果
整備中の効果【一時的なもの】	約942億円	約13億円
整備後（まちびらき後）の効果【継続的なもの】	約1,282億円/年	約25億円/年

※「整備中の効果【一時的なもの】」は、建物等を整備している間に、関連産業の生産や雇用の創出、消費が拡大することによる効果

建物等の整備費について、上記の土地利用イメージ等を基に施設用途や規模を想定し、橋本駅周辺のまちづくりは約1,243億円（土地区画整理事業、街路事業に係る費用を含む。）、相模原駅周辺のまちづくりは約672億円（周辺道路網の整備に係る費用を含まない。）と設定

※「整備後（まちびらき後）の効果【継続的なもの】」は、建物等が整備され、働く人、住む人、訪れる人が増えることにより、生産や消費が拡大する効果